

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和4年6月27日
工事番号	22-11055-0003	工事名	荻野漕艇場改修工事（コース設備等改修）設計業務委託	着工	令和4年6月27日
入札執行年月日	令和4年6月23日	発注種別	土木設計	完成	令和4年12月28日
審議番号	公所		本庁		
路線・河川名	県営荻野漕艇場		予定価格	13,285,800	
工事箇所 自	喜多方市高郷町上郷 地内		最低制限価格	10,591,020	
至			調査基準価格		
工事概要	ボートコース及び付属施設物改修工事に伴う設計				

業者コード	落札者の住所		
業者名	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
株式会社アジア共同設計 コンサルタント 仙台事務所	宮城県仙台市青葉区二日町8-6		
	(1) (3) 11,800,000	(2) (4)	12,980,000
ゼニア海洋サービス株式 会社東京営業所	(1) (3)	(2) (4)	辞退
	(1) (3)	(2) (4)	辞退
有限会社トータスコーポレ ーション	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

様式3（裏面）

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

県営荻野漕艇場コース（付属施設物含む）は、経年劣化に伴う改修が必要であるが、コースレーンを示すため水上に浮かべるブイを設置する設備について、片岸が崖となっている箇所があるなど地形の事情もあり、機能していないといった課題があった。（※県営荻野漕艇場は、公益社団法人日本ボート協会の公認コース(B級)に認定されているが、ブイの設置は認定更新に必要な条件であり、指導を受けている。）

他の漕艇場で近年多く採用されている、（ブイの）設置システムの導入も試みたが、川底が岩盤であるためか、荻野漕艇場ではうまく活用できなかった経過もある。

上記の理由等から、今回の設計委託については、既存の設備や特定のシステムを想定した単純な改修に関する設計ではなく、地形や川底など自然環境の確認・調査の他、関係機関への意見聴取等を実施した上で、必要な実施設計を行うものである。

以上のことから、漕艇場という特殊な施設で、日本ボート協会の公認コース認定を継続して受ける必要があり、高い専門性が求められるため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき、随意契約とするものである。

見積りの相手方は、日本ボート協会の公認コースとなっている他の漕艇場（常設コース）で設計実績のある業者を3者算定した。

変更契約の内容

変更契約年月日	年	月	日
変更後の完成年月日	年	月	日
変更後の契約金額			
変更契約をする理由			
<input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増（減）			
<input type="checkbox"/> 2 （ ） 工事追加による増額			
<input type="checkbox"/> 3 その他（ ）			